明

徐 7

成十三年までに、ほとんど

般会計の預金口座から立

出金されていたことが昨年

末に明らかとなり、決算が

偽装されてきた疑いが浮

決算上の残高(計七千六百 上。同十六年度の決算では

実際の通帳の残金(計一万 士三万七千二百十九円)と

「千八百八十四円)との差

いる問題で、同会の緊急総会が十一日、奈良市登大路町の県文化会館で開かれた。元県議会議員の矢川敏雄会長穴どが出席して、公害訴いる問題で、同会の緊急総会が十一日、奈良市登大路町の県文化会館で開かれた。元県議会議員の矢川敏雄会長穴どが出席して、公害訴 訟などで得た損害賠償金など多額の使途不明金が出ている問題にふれ、会長が経営する貿易会社「奈良交易」(奈良市高天町)の借金返 と憤慨している。一方、渦中の矢川会長は、総会後に詰め掛けた報道陣の質問に対して、本人であることは認めたものの黙秘を貫き、「何 済に流用したことを認めて謝罪し、 会を解散することを議決した。 総会に出席していない会員は「一方的に解散するなんて納得できない」 整腸剤「キノホルム」服用による薬害スモン患者の会である「奈良県スモンの会」(会員約五十人)の会計に多額の使途不明金が出て



同会は、会長の私的流用

罪したという。 金に充てたことを認め、 を務める「奈良交易」の借

謝

言賠償金を矢川会長が社長

う。

きない理由に上げ、会の解 こと一などを、会存続がで 新たな役員を選出できない こと、会員の高齢化により 額が十四、五万円しかない により会が所有する預金残

散を全会一致で議決した。 ただ、欠席者から委任状は

たという。

られない」と繰り返してい 銀行に預けているから見せ

の問題に関して、矢川会長 取っていない。 さらに会としては、一

護士ら三人の印鑑がなけれ

通帳から現金を引き出

部の役員は「会長と弁

물

の会の矢川敏雄会長=11日、

奈良市登大路町の県

を刑事告訴や民事訴訟する

一するが、会長一人の印鑑で

すことができない」と説明

文化会館

総会後、報道陣の質問に対して黙秘する県スモン

の緊急総会は会長を含む役 開で行われた。冒頭で、損 員ら十一人が出席し、非公 役員らによると、この日 出向いて経緯を説明し、通 た。既に同会長が奈良署に 方針はないことも確認し 通帳から現金を自由に引き 出せる状態にある。 こうした預金引き出しの

帳や帳簿類を提出したとい の通帳は会長とその妻(五八) が所持。平成十五年から三 会の監査役によると、会 れる。 仕組みが、会発足後から約 流用の温床になったとみら 通帳のずさんな管理が私的 二十年間にわたって存続、 生じる。視力障害を起こす

を監査に開示していた。監 年間の年度別会計監査時に 指示したが、妻は「通帳は は、妻が作成した帳簿だけ 査役が通帳も開示するよう 昭和五十八年ごろから始ま り管理していた特別会計と り、会長夫妻が長年にわた 預金の私的流用に関して 会の発足から数年後、

たことが明らかとなってい が七千六百万円以上であっ

. . . . . . . . . . . . . . . . . . .

スモン病と経緯

ノホルムが原因とされる神 スモン病は、整腸剤のキ

経系疾患。昭和三十年代か

ら五十年代にかけて全国各

地でみられた。足に異常な 感覚が起こり、運動障害が

先に表れるのが特徴。 昭和四十五年に新潟大学

こともある。腹部の障害が

の椿忠雄教授が疫学的調査

説を提唱し、厚生省はこれ を踏まえてキノホルム原因 を受けてキノホルム剤の販

売を停止した。

その後、被害者の運動は